

がなければと見学しながら心に深く感じました。

ロータリー情報ワンポイントスピーチ ミニロータリー情報 梨本清一さん

“三条北RCは何故^{いにしえ}三条北RCか”

年の瀬も押し寄せ古を振りかえるのも一興かと、この様なテーマを用意いたしました。これは、なんのことはない三条北RCは、どうして「北RC」と命名されたのか、ということです。名付け親は中條さんです。答は先に南RCがあったんでその後は北だろう、というだけのことです。東RCがあったのなら西RCになっていたかもしれません。中條さんに相談されて「いいだろう」で決まりました。

クラブ定款は我々の法律の様なものです。第一条、名称、第2条、区域限界です。区域限界とは会員の所在地又は勤務地を限定することで、昔はかなり厳格なものでした。RI理事会の承認事項なのです。

40年前、三条市に最初に誕生した三条RCはその区域限界を「三条全域」としました。その10年後、即ち30年前誕生した三条南RCは、「信濃川の東、五十嵐川の南、信越線線路の西」としました。その20年後、即ち10年前に出来たわがクラブは三条市全域を対象としなければ会員を集められない、と判断し「三条市全域」とし、その了解を求めに三条、三条南の両クラブに出向きました。その時三条南RCは、わがクラブと同様「三条市全域」と定款変更をされたのです。アデショナルクラブはこのように区域の「割譲」又は「共有」という方法をとるのです。

時間が少々有るのでクラブ名称のお話しもしましょう。クラブの名前は「その地域の地図を見れば、容易に所在地がわかるようなものであること」と決められております。但し、その判断は事務総長にまかされております。田上あじさいRCが誕生した時、少々お手伝いをしたのですが、頭初田上の会員たちは「あじさいRC」と内定されておりました。私に相談があり、事務総長に相談すると「あじさい」だけでは所在地がわからない、となり「田上あじさいRC」と命名されたのです。

ちなみに2560地区では、雪国魚沼、越後春日山、渋川みどり高崎シンフォニーがあります。地区外では寒河江さくらんぼ、茅ヶ崎なぎさ、横浜マリーン、川口モーニング、草加イブニングなど楽しい名前が沢山あります。皆さまどうぞよいお年を。

平成7年度三条北ロータリークラブゴルフコンペ成績表

3月26日(新潟スプリングス)	優勝	堀川正幸	準優勝	梨木建夫
7月2日(新潟スプリングス)	〃	大野新吉	〃	外山晴一
8月3日(新潟スプリングス)	〃	小林 満	〃	佐藤義英
9月21日(下田城)	〃	山口龍二	〃	佐藤義英
11月19日(新潟スプリングス)	〃	斉藤 正	〃	柄沢憲司

新潟県ロータリークラブゴルフ大会、及び三条市内5クラブ有志ゴルフ大会が2回行われましたが該当者はありませんでした。

1月9日例会： 会長年頭のあいさつ

1月16日例会： 会員卓話 佐藤啓策会員 ロータリー情報ワンポイントスピーチ

1月23日例会： 10周年記念事業 三浦克次チャリティコンサート



三条北ロータリークラブ週報

真心の行動
慈愛の奉仕
平和に挺身

例会日
1995. 12 . 26
累計 No 444
当年 No 24

国際ロータリー会長 ハーバード・G・ブラウン 第2560地区ガバナー 重田政信

会長/味方義一

幹事/木宮 隆

SAA/稲田 憲治

例会日/火曜日 12:30~13:30

例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114

事務局/三条市西四日町3-15-34

ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事： 会員卓話「思いつくままに」加藤 実会員

ロータリー情報ワンポイントスピーチ 梨本清一会員

出席： 本日の出席 55名中39名

先々週の出席率 55名中45名 81.82% (前年同期96.15%)

先週のメークアップ： 12月20日 三条RCへ 中條耕二さん 平松利朗さん 坂本勝司さん

高橋彰雄さん 山上茂夫さん 石川勝行さん

ビジター： 三条RCより 高橋政志さん 渋谷正一さん

三条南RCより 永桶栄資さん 吉井正孝さん

会長挨拶： 味方義一

今年最後のごあいさつをいたします。未曾有の大震災であけ、そしてオウム、オウムでこの一年、景気はままならず、荒れた一年でありました。そんな中で少しはホットしたのは神戸市民の復興にかけた意気をみたオリックスの優勝、イチローの活躍で夢を実現し、ドジャースの野茂英雄が日本人の意気をアメリカで見せてくれました。味方年度も本日の例会で半分が終了します。私は本年度の指針として、ロータリーに元気を委員会に協力を、と申し上げました。昨日、ガバナー公式訪問の現況報告書を開いて見ました。我がクラブは元気になったのでしょうか、楽しいのでしょうか、各々委員会の事業計画が活発に実行されているのでしょうか…いよいよ新年からは10周年の記念事業が実行にうつされようとしております。会員で参加し汗を流しともに10周年の感激を味わおうではありませんか。自分自身の10周年ですから。

どうぞ健康に留意され、新年1月9日の新年例会では元気に再会しましょう。そして来年こそ充実した年度にしましょう。良いお年をお迎え下さい。

幹事報告： 木宮幹事

・地区社会奉仕委員長会議案内

日時 平成8年1月21日(日) 11:30~

会場 新潟東映ホテル

・ロータリーレート変更

現行1ドル100円→1/1より102円

・高崎シンフォニーロータリークラブが11/24に創立総会、新クラブとして発足

・吉田ガバナー・ノミニー事務所年末年始休暇12/29（金）～1月7日（日）

・高田RCより創立40周年記念誌の送付有り

ニコニコボックス： 26日現在累計 651,400円

吉井正孝君 （三条南RC）同級生の佐藤義英君の隣に座ったら、彼がニコニコ担当でした。

次年度はお互い幹事同志との事。マァーお互いニコニコやりましょう。

味方義一君 味方年度も早いもので折り返し点にまいりました。全て順調、会員諸兄のご協力と友情に感謝して

木宮隆君 //

稲田憲治君 //

加藤実君 今日の卓話、当番を完全に忘れていました。何を話したらいいか頭の中がパニックです。大変申し訳ありません。お詫びに

外山晴一君 今年もお世話になりました。皆様来年もよいお年をお迎え下さい。

今井克義君 今年も楽しい一年でした。感謝して。

本間建雄美君 加藤さんの卓話楽しみにしていたのですが都合が出来ず早退させて頂きます。皆様、来年も宜しくお願い致します。

刈岡茂君 今年もお世話になりました。来年もネズミのようにちょろちょろと動かなければなりません。

落合益夫君

吉川吉彦君 加藤さん、題名のない卓話楽しみにしています。30分たっぷりお願いします。

斉藤正君 一年間すっかりお世話になりました。新しい年は会員のみなさんにとって素晴らしい年であります様に

丸山誠一君 先日のクリスマスパーティーでは北鼓隊のタイコいかがでしたでしょうか。隊員一同、きもちよくたたかせていただきました。本番（4/14）楽しみです。

早川龍雄君 今年あと6日。来年がもっともっとよい年でありますように。

坂内康男君 今年最後の例会、雪のようです。役員の皆様1年間ごくろうさまでした。来年もよろしくお願いします。

柄沢憲司君 加藤さんの卓話楽しみにしてます。

梨木建夫君 今年最後の例会ですので、お礼の意味を込め、感謝申し上げます。

堀川正幸君 加藤さん卓話楽しみです。

佐藤義英君 今年最後の例会、大トリ加藤さんの卓話に期待して。皆さんよいお年を!!

イライラボックス： 26日現在累計 6,000円

卓話：「思いつくままに」 加藤 実会員

今回の卓話の当番をすっかり忘れていました。入口で、小林さんから「卓話、御苦労様です。」と言われ、そういえば9月の末頃にプログラムの山本さんから指示されたのを思い出しました。事務局の五十嵐さんから題名はどうしましょうと言われ、準備がないので『思いつくままに話します』が題名になりました。東南アジア旅行に行く直前に指名されましたので、その時、私なりに感じた事を話させて貰います。

最初の国、タイ・バンコクの発展は目を見はるものがあり25年前、ここにおいでの方と一緒でしたが、その時と比較すると隔世の感の思いでした。その当時は車もほとんどなく、水上交通が主流で今の様に高速道もなく、交通渋滞もないのかなものだったと記憶しています。又、斉藤さんは大変に運の強い方でキャセイ航空の500万人目の乗客となられ、記念品やコックピットで機長と記念写真を撮ったり、我々、同行者の羨望の的でした。

2ヶ国目、ベトナムのハノイ・ホーチミンの両都市はオートバイと車と人の喧噪の中、これからの経済発展が多いに期待できると思われ、50年前の戦後の日本を見る思いがしました。又、我々、観光客に東南アジア特有の土産物売りの「千円、千円」でなく、売物がないわけですからただ手を差しだして「1ダラー、1ダラー」とゾロゾロと回りについてきてゆっくり観光もできない状態でした。これはベトナムもカンボジアも同じで、ミャンマーはかなり遠慮があり、温和しい物乞いでしたが、カンボジアで四才位の男の子に両手に1ドルずつもたせると、飛んだり跳ねたりして、150m位先の木の下で待つ、ボスと思われる大人に渡しているのが見え「その日の水揚げを後で分配でもするのかなあ、どこでもビンハネをする奴がいるものだなあ」と見ていました。

3ヶ国目、カンボジアのプロンベンと同じ戦後でも豊かな層と貧しい層の差が、激しいのではと感じられ、今後の経済の復興がベトナム、ミャンマーに比べなかなか進まないのではないかと思います。

4ヶ国目の、ミャンマーは、今回一番期待をしていた国で、私の父親がビルマに戦争に行っているんだよ、と小さい頃（3～4才頃）に母親から聞かされていたものですから、頭の中に郷愁というか哀愁を感じ、ミャンマー（ビルマ）には特別な感情を持って行きました。鎖国政策を取っていたため世界の最貧国というイメージがありましたが、ヤンゴンの空港はひどいものでしたが、街並は緑が多く人々もゆったりとして家もなかなか立派で、ベトナムやカンボジアよりは豊かに思われました。仏教国なのでパゴダ（寺院）も多くタイとは違った美しさに感動した。ミャンマーは工業化を急がず農業国として世界の食糧基地となれば、大変な国になるのでは、などと思いながら、緑豊かな田園の中で、一家総手で働いている姿に昔の日本の田園風景を思い出しながら政治が間違っていると隣国でありながら、人々の豊かさや経済の発展が著しく違う事を目の当たりにし日本の国もはっきりしないと大変な事になるのではと思いました。

卓話では話さなかったが、カンボジアのアンコールワットの遺跡は人類の宝として後世に引き継